

学校教育目標：ふるさとを誇りに思い、やさしく・かしこく・たくましく生きる麓っ子の育成

～みんなにとって、気持ち（居心地）のよい学校にしよう～

麓

チームワーク
フットワーク
ネットワーク

麓っ子

麓小学校だより

令和4年1月18日号

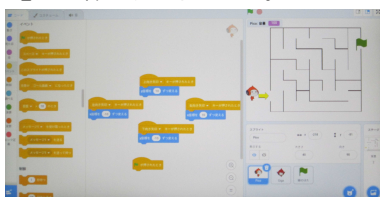
文責 校長 木村 嘉身

TEL 0942-83-2013

<https://www.education.saga.jp/hp/fumoto-c/>

プログラミング教室【5・6年】

12月7日（火）、14日（火）、20日（月）、3回に分けて、各学級ごとにプログラミング教室が行われました。講師には、鳥栖商業高等学校情報管理科の生徒を迎え、5年生が「迷路ゲーム」、6年生が「シューティングゲーム」を作成しました。プログラミング学習ソフトを活用したゲームづくりを通して、プログラミングを楽しみ、論理的思考を身に付けることを目的としております。



迷路ゲーム（プログラミング）

全学年の子ども達に、個人用のタブレット型端末が配布されているため、それを活用しての授業となりました。高校生のみなさんの分かりやすい説明を聞きながら、全員が目標を達成することができました。子ども達は、この経験により、プログラミングをより身近に感じる事ができたと思います。高校生のみなさん、大変ありがとうございました。



ミシンボランティア【5年】

12月13日（月）、14日（火）、16日（木）、5年生の家庭科のエプロン作りの授業に、ミシンボランティアのみなさんにお越しいただき、子ども達の支援をしていただきました。

5年生の教材「エプロン作り」は、初めてミシンを扱う子どもが多いので、教師一人だけで指導・支援するのは大変難しく、ボランティアのみなさんのお力が教師にとっても、子ども達にとっても大変助かります。子ども達は、ボランティアのみなさんに分かりやすく説明してもらいながら、自分のエプロンを完成させることができました。

ミシンボランティアのみなさんからは、「ミシンの使い方を教えることを通して子ども達と触れ合い、子ども達が頑張る姿、できたことを喜ぶ姿を見ることを楽しみに来ています」と、素敵なお言葉をいただきました。

ミシンボランティアのみなさん、ご多用の中、大変ありがとうございました。また、来年もどうぞよろしくお願いいたします。



サガン鳥栖サッカー教室【6年】

1月14日（金）、6年生を対象にサガン鳥栖サッカー教室が行われました。サガン鳥栖のスクールコーチの近藤さん、犬飼さん、浦田さんの3名を講師として迎え、サッカーの技術面ばかりではなく、スポーツをする楽しさや仲間と協力する楽しさを教えていただきました。

スクールコーチは、このサッカー教室を通して、①先生や友達の話をしっかり聞くこと、②友達（人）に優しくすること、③最後まで一生懸命頑張ることの大切さについて伝えたいと話されていました。授業の最後にはミニゲームを行い、参加した麓っ子全員が一つのボールを追いかけ、グラウンドを一生懸命走り回る姿が印象的でした。サガン鳥栖スクールコーチのみなさん、可愛い麓っ子に様々なことを教えていただきありがとうございました。



みそづくり体験【3年】

12月7日（火）、8日（水）、毎年恒例のみそづくり体験を行いました。新型コロナウイルス感染症対策として、今年も一部の工程のみの体験となりましたが、国語科教材「すがたをかえる大豆」で大豆について学んだ子ども達にとって、大変貴重な体験になりました。3年生の子ども達は、麓小学校体験活動コーディネーターの榎崎タキコ先生の説明をよく聞き、こうじと大豆を混ぜ合わせ、力強くこねながら、協力してみそづくりに取り組むことができました。

できあがったみそは、3年生みんなに分けて、各ご家庭に持ち帰る予定です。みんなの気持ちがこもった美味しいみそが完成すると思います。

